

# 西武新宿線の地下化と まちづくりを考える

現在、西武新宿線では中井～野方駅間の地下化工事が行われています。しかし野方以西についてはいつ工事はやるのかだけでなく、高架にするのか地下にするのかも決まっています。この間、私は議会でこの問題を取り上げるとともに、視察も行ってきました。ぜひ一緒にまちづくりの問題を考えましょう。

## 議会で西武新宿線の 地下化を推進すべきと質問

西武新宿線の区内全線地下化を目的に、2004年に区民、区議会、区が一体となって、西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟が結成された。これまで区民が踏切渋滞解消のために地下化を求めて運動してきた歴史について、区はどう認識しているのか。



国や都、西武鉄道に対する要請活動などによって、中井～野方駅間が事業化され、野方～井荻駅間が社会資本総合整備計画に位置付けられるなど、西武新宿線の開かずの踏切の解消に向け、大きな役割を果たしてきた。

連続立体交差事業を地下化で進めれば、側道の住民の立ち退き問題も発生せず、上部空間の活用も高架案に比べてはるかに柔軟にできる。早期に地下化で連続立体交差事業を進めていくよう西武鉄道や都と協議を進めていくべきでは。

今後、期成同盟として構造形式に捉われないこと、より早い事業化に向け、国などに要請活動を行なっていきたい。

## 線路地下化跡地の 視察を行いました

23区内では地下化した跡地をまちづくりにうまく活用している事例がたくさんあります。東急目黒線では跡地を緑道として整備。各戸から緑道につながる扉が設けられ、非常時には避難ができるようになっています。小田急線では菜園が作られています。地下化した場合、駐輪場だけでなくこのような様々な活用の仕方があると分かります。



地下化跡地を活用した緑道の様子 菜園となっている線路跡地

## 「まちづくり検討会」 立ち上がる

新たに野方駅、都立家政駅、鷺ノ宮駅の周辺まちづくり検討会が立ち上がりました。検討会の会議は自由に傍聴できます。みなさんと一緒にまちづくりの問題も考えていきましょう。

鷺ノ宮駅周辺地区まちづくり検討会ホームページ：www.saginomiya-cdc.com

### 羽鳥だいすけの 日々雑感

#### 「自分は孤独」だと感じる子ども 30%という日本

これはユニセフの子どもの幸福度調査のデータで、先進国で断トツの1位です。この作品は「男の子になりたい女の子」と「女の子になりたい男の子」が主人公です。「あなたがあなたであることが素晴らしい」という教育や社会を実現したいと思います。

★このコラムでは、地域のこと、私のことなど、雑多な中身をご紹介していきたいと思っています。



志村貴子  
「放浪息子」

### 相談・ご意見お待ちしております



生活のこと、地域のこと、  
なんでもご相談ください

「はばたき通信」へのご意見お待ちしております。

議員団控室／電話：3228-8873  
FAX：3389-8657  
携帯電話：090-4607-7889

日本共産党中野区議会議員 **あなたの声を、区政に活かす**  
羽鳥だいすけの区政報告 No. 13  
2017年1月号

# はばたき通信



●メールアドレス  
hatoridaisuke89@yahoo.co.jp  
●自宅  
TEL/FAX：03-6677-7404  
●区議会控室  
TEL：03-3228-8873  
FAX：03-3389-8657  
●ホームページ  
羽鳥だいすけ WEB検索  
ツイッター、フェイスブックも  
やっています！

## 2017年 新年にあたり 区民の声をまっすぐに届く 区政にしていきたいと思います

2017年が始まりました。昨年の国会終盤での安倍政権の態度や「私の言うことを理解できないようではこんな議論何時間やっても無駄」といった発言には民主主義の危機を感じました。

中野区政においては、ためこみ優先の財政運営、区有財産の民間への切り売り、そして区民の意見無視の強引な区政運営が続いています。みなさんと力を合わせ、区民の声が届く区政にしていくよう今年も奮闘して参ります。



みなさんと力合わせて中野区議団は2017年も奮闘いたします！

## 来年度予算編成に向けた 要望書を提出

昨年11月、区議団は中野区長に対して区民から寄せられた要望に基づく402項目にわたる「2017年度中野区予算編成に対する要望書」を提出しました。安倍政権による強権政治とアベノミクス不況から区民の生活を守り、実態に合わせた積極的な施策展開が中野区には求められています。



### 区民の声

#### 子どもの貧困にどう 対応したら いい？



実態把握の調査をすることが大事と考えます。他区でも調査によって、課題を掴んでいます。その結果を給付型奨学金創設や就学援助拡充など具体的な施策につなげていきたいです。

### 区民の声

#### 国保料・介護保険料が 高すぎて払う のが大変



国保料は14年連続値上げで1.5倍に。介護保険料も改定の度に値上げがされています。区議団ではそれぞれの保険料を年間1万円引き下げるのには、中野区の基金総額629億円の2%ほどでできると試算しています。

# 羽鳥だいすけ 2016年のあゆみ

2016年も地域のみなさんとともに、議会活動や生活相談、地域での活動と駆け抜けてきました。様々な活動を通して地域に日本共産党の姿があることの大事さを感じています。2017年も奮闘していきます。

●2月／中野区予算の組み替え動議を提出。基金の3%活用で区民施策充実を提案しました。

●3月／2016年度予算案に対し、大型開発優先を改め、暮らし福祉施策の充実を求める立場から反対しました。

●4月／安保法制廃止を求める活動も行いました。



●6月／区民の方から寄せられた相談をもとに要請を行い、新しい標識が立ちました。

●7月／先進的な取り組みをしている自治体に視察に行きました。



●9月／本会議一般質問に立ちました。



●10月／定例会ごとに議会報告会を開催。



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

2017年



●1月／地域で餅つき大会に参加。筋肉痛にならずに済みました(笑)

地域の皆さんとともに活動していきます



## 10月 「沖縄の闘いに連帯する旅」に参加しました。

今もなお続く基地被害に沖縄の人々は団結の力で立ち向かっています。先月はオスプレイの墜落事故も発生しました。今年は横田基地へのオスプレイ配備も狙われており、基地被害は日本全体の問題でもあります。



普天間基地から飛び立つオスプレイ



辺野古テント村の前で

## 12月 戦争法廃止へ12.8集会に200人

毎年、アジア太平洋戦争の開戦記念日に行っている「憲法と平和を求める中野集会」に参加しました。折しも戦争法に基づいて自衛隊が南スーダンに派兵されて間もない時期。様々なメディアで南スーダン現地情勢の危険性、自衛隊員の命への心配が語られています。政府は過酷な現実を認めるべきです。



中野通りをパレードする参加者



2017年も  
全力で区民のために  
頑張ります!

## 中野区政を問う—第4回定例会本会議質問



# 誰もが暮らしやすい中野を

今回の定例会でも、区民から寄せられた様々な願いをもとに区政を質す論戦を行いました。区政の今後が問われる2つのテーマについてご紹介します。

## 就学援助 入学用品費は入学前支給を

入学前には通学用カバンや文房具など何かと物入りではないでしょうか。現在、就学援助制度は前年度の所得をもとに支給が決定されるため、入学用品費の支給が実際に必要な3月ではなく6月の支給になってしまっています。各地の自治体では前倒し支給や独自制度で対応するところも出ています。中野区でも実施を求めましたが、区は「実施する考えはない」と冷たく拒否をしました。



## 区長発言 核兵器禁止条約は日本が提案した!?

国連で昨年10月、核兵器禁止条約について交渉する会議を今年招集するとした決議案が、圧倒的な賛成多数で採択されました。日本は唯一の戦争被爆国でありながら決議案に反対したことがメディアで大きく報道されました。

しかし、「国連で核兵器禁止条約の交渉開始を求める決議が採択されたことに関して区長の見解は」とはっきり質問したにも関わらず、区長は「決議案は日本主導で提出されたものであり、採択は評価されるべき」と聞かれてもいらない別の決議についての評価を答弁し、肝心の質問には答えないという不誠実な態度を取りました。



広島・原爆ドーム

## 豊洲移転問題

### 一貫して反対してきた共産党 区議会各党は?

もともと「築地市場の再整備は現在地で行う」ことが都の方針でした。ところが石原元知事が、土壌汚染が深刻な豊洲移転方針を決定。自民党・公明党などが後押しをしてきました。

日本共産党は、「食の安全まもれ」と豊洲移転に当初から反対。党区議団も、豊洲移転中止を都知事に求める意見書を区議会に提案しましたが、自民・公明・民進らによって否決されました。各党の立場が問われています。



豊洲新市場の完成予想図

## 石巻ボランティア活動報告

昨年12月16、17日に共産党区議団として10回目となる被災地ボランティアを行いました。皆さんからお寄せいただいたカンパでお米や野菜、日用品など購入し、仮設住宅にお届けしました。また寄せられた物資の無料バザーも喜んでいただけました。



無料バザーは大変喜ばれました

## 知っ得情報

### 感震ブレーカーあっせん制度始まる

大地震が発生したときの電気復旧後に電化製品やコンセントなどから出火する通電火災を防ぐのが、揺れを感知する感震ブレーカーです。区議団では区民の命と財産を守るため、設置助成を求めてきました。助成ではありませんが、安く製品を購入できるあっせん制度が始まりました。ご活用を検討されてはいかがでしょうか。



## 羽鳥だいすけ 区議会日誌

①11月24日/本会議：浦野議員が一般質問。広がる「子どもの貧困」問題について調査を求めたのに対し、「必要な施策は行われている」と冷たく拒否。

②11月25日/本会議：広川議員が一般質問。大震災から区民の命を守るため、住宅への耐震改修助成を求めるも、「個人財産の形成につながる」と実態を顧みない態度。

③11月30日/子ども文教委員会：年間11万人以上の子ども達が利用するU18プラザ(城山・中央・上高田)を2017年度末に廃止すると発表。代替施設も未整備。

④11月30日/建設委員会：区立公園の管理を民間に任せる計画が発表される。民間参入を促すため業者がお金を取って事業を展開するための施設も区が整備する計画。

⑤12月8日/本会議：区立保育園の民営化中止を求める陳情が提出される。共産党は自治体の「保育の実施責任」を問い採択を主張したが、自民・公明・民進らにより不採択に。